

# 銅・アルミ

## 市況見通し

7月

同13・1%増の3万3千490トン、銅スクラップが同3%増の1万2093トンだった。

△銅スクラップ景況

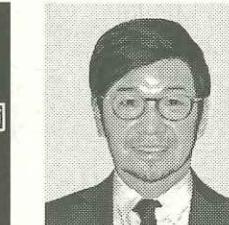
需要面では足元の生産状況が徐々に悪化しており、スクラップの発生は減少してきていた。相場は上昇した。

G20での米中貿易戦争の一時休戦を受け、相場は上昇した。

銅輸出は、電気銅が同22%減の4万1164トン、銅スクラップが同22%減の4万1164トンで、6月力連続で減少した。

出は9687トンで同15.3%減だった。品種別では銅条が1万9817トンで同9.6%減、銅管が9329トンで同5.2%減、黄銅棒は1万4641トンで同5.2%減だった。

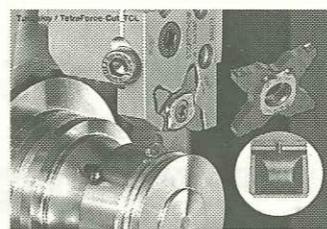
銅



## 橋本アルミ取締役 橋本 健一郎氏レポート

タンガロイ

### 4コーナ溝入れ工具に低抵抗加工用ブレーカを拡充



タンガロイ(本社・福島県いわき市)はこのほど、4コーナ溝入れ加工用具シリーズ「テトラ・フォース・カット」に低抵抗で優

5月の伸銅品生産は前年同月比で8.4%減の6万2286トントと6カ月連続で減少した。前年実績を超えたのは銅板1品種のみだった。内需は5万2699トンで同7%減、輸

5月の銅電線出荷は同3.3%増の5万6800トントで、うち国内が同6.1%増、輸出が同52%減だった。

銅輸出は、電気銅が

同22%減の4万1164トンで、6月

4ト、銅スクラップが

同22%減の4万1164トンで、6月

4ト、銅スクラップが

同22%減の4万1164トンで、6月

4ト、銅スクラップが

同22%減の4万1164トンで、6月

### 7月銅市況予想レンジ

|            |                   |     |
|------------|-------------------|-----|
| LME銅セツルメント | 5800~6200ドル       | 強い  |
| 電気銅建値      | 67~73万円           | 強い  |
| 為替(1ドル)    | 107~110円(1カ月間TTM) | 横ばい |

### 7月アルミ市況予想レンジ

|                 |                     |      |
|-----------------|---------------------|------|
| LMEアルミニウム現物後場買い | 1700~1900ドル         | 強い   |
| スクラップ           | マイナス5円~0円(前月最終価格より) | 変わらず |
| 為替(1ドル)         | 107~110円(1カ月間TTM)   | 横ばい  |

6万5412トントだつた。

△アルミスクラップ景況予想

流通在庫は販売価格の低迷や生産減、発生減からないとみていく。需要面は、足元の生産量は板類が同6.1%減の15万9483トントで、17月連続の減だった。

5月のアルミニウム生産量は板類・押出類合計)は同7.2%減。

5月のアルミニウム生産量は板類・押出類合計)は同7.2%減。